

# 三心を磨く

学校だより NO. 9

平成30年 5月25日(金)発行

須坂市立東中学校

文責：金井勝久(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## ◇◇「中学校って、すごく楽しい！～1年生の声から～◇◇

「東中学はタブレットや電子黒板があって、ハイテクで楽しい」「どの授業でもICTを使っているからすごくわかりやすい」「友だちと意見を言い合う時間がいつもあるから、友だちの意見がきけて楽しい」「隣とペアで話したり、グループになって話し合ったり授業に変化があって楽しい」

これは、入学後1ヶ月ほどした「1年生の三心自立(生活記録)」からの抜粋です。ここには書き切れなかったのですが、これと同様な三心自立が2つのクラスにとってもたくさんありました。

また、1年生の毎朝元気に自分からあいさつできる姿、とにかくニコニコ笑顔が多いこと、先生方と友だちのように談笑する姿が多いこと、これも大変うれしく思っています。



何事にもスタートは大切です。そんな中学校生活のスタートをうまく切れた1年生、この忙しい日々の中で、多くを学び、大きな成長をしています。今年の1年生も前向きでやる気のある生徒が多く、賑やかです。今が「伸び盛り」です、これからの1年生の姿がとても楽しみです。

## ◇◇1年生を加え部活動発足！～校長先生から3点～◇◇

5月7日(月)、「部活動発足会」が行われました。地区大会まで「1ヶ月」を残し1ヶ月を切り、いよいよ部活動も大詰め、練習も熱を帯びて参りました。この流れを大切にしていきたい所です。

そんな中で、先日の発足会では、学校長より「3つの頑張してほしいこと」が話されました。

1つ目は「学習と部活動の両立」についてであり、「学習と部活動の両立は、中学生にとって永遠の課題であり、学校での練習と家庭での勉強のくり返しが、自分にあたりリズムとなって苦勞に耐える力となっていく」ことを話されました。

そして2つ目は「弱音を吐かず最後までやり抜く」ということでした。自分の意思で始めた部活動です。中途半端な気持ちでは、何も育ちません。そこで学校長は「自分の弱さに原因がある欠席や遅刻をなくし、最後まで頑張してほしい」と願われました。

3つ目は「学校のルールを守る」ことでした。「大会は学校の代表として出場する

ので、東中学校の代表として試合に出場する限りは、本校のルールやきまりを守って生活することは当然のことであり、それができない人は、部活動への参加と試合出場はできないと思ってほしい」と話されました。生徒たちは大きくうなずきながらお話を聴き、決意を新たにしました。



## ◇ こんな生徒に入学してほしい！ ～3 学年進路学習から～ ◇



5月10日(木)、3学年は「進路学習①」と題して、須坂高校・須坂東高校より校長先生、文大長野高校より教頭先生をお迎えし、進路講話をしていただきました。当日は、保護者の皆様もご参加いただき、より意義のある進路学習会になりました。

高校の先生方が話してくださったことは、「勉強しなさい!」という話だけではなく、「これからのどう生きるのかを考えるのが進路である」「大学や高校に受かることだけが進路ではない」「勉強とは、ただ知識を覚えるのではなく、覚えた知識をどう活用していくかが大切」などといった内容でした。これは本校がめざす「21世紀型の能力を育む『学び合う学校』」と完全にリンクします。それを知ってか知らぬのか「うちの校長先生が言ってることと似ていた」「丸暗記はダメなんだなあ」「時代は動いているんだ」といった声も聞かれました。

生徒たちの聞く姿勢が素晴らしかったためか、どの高校の先生方もお話にも熱が入り、時間超過となりました。ですが生徒たちは、最後までしっかりとお話を聴き、さらに質問もたくさん出せました。自分の進みたい道、選びたい学校への意識が高まっています。次回は6月29日です。

## ◇今年度のALTは「マッケイ」先生 ～ジャマイカから来日～◇

昨年度までのALT ジェーミー先生が、この4月の配置替えで市内の小学校へ移動され、新しく「マッケイ」先生を本校のALTとしてお迎えしました。マッケイ先生は、この4月からジャマイカより初めて日本にやって来ました。

マッケイ先生は来日したばかりで、まだ日本語はあまり話せないとのこと。だからこそ、生徒たちは使い慣れない覚え立ての英語や身振り手振りなどのジェスチャーでコミュニケーションをとろうとしています。そこがとてもよい学びとなっています。「陸上競技が好き」と話されていたマッケイ先生、よろしくお願ひします。



## ◇◇給食センターより3名の先生方が来校 ～朝食は必ず!～◇◇

11日(金)、給食センターから3名の先生方をお迎えし、本校1年生の給食の準備や配膳、昼食の様子、片付けをみていただき、さらに「朝食の重要性」についてもお話いただきました。

これまでもお伝えしてきましたが、今年の1年生は、準備や片付けがスムーズであり、さらに男女を問わず食事もよく食べます。また、いつも明るく元気で、給食の時間もこれまた男女を問わず和気藹々と過ごしています。そんな姿をセンターの先生方に大いに認められ、褒めていただきました。

さらに、栄養教諭の先生からお聞きした「朝食の重要性」についても、真剣に話を聴く姿がみられ、朝食を食べることの大切さを改めて感じ取った生徒たちでした。朝食については、これからも摂取「100%」をめざしたいことですので、ご家庭でもご準備や言葉がけをよろしくお願ひいたします。

